

参加無料  
要予約  
定員制限あり

## 第10回講演会

# 性刑法の 改革と課題

●日時 2022年12月18日（日） 12:30開場 13:00開演

ハイブリッド開催 ※コロナの状況に応じて会場開催を中止し、配信のみとする可能性があります。

当NPO法人では2020年に性刑法改正研究会を立ち上げ、これまで研究調査を行ってきました。  
本講演会では、性刑法改正について実体法上の問題に焦点を当て報告を行います。

第1部 表彰式 (13:00～13:40を予定)

## 第10回守屋賞

### 参加申し込みについて

- 会場：(株)TKC 東京本社 2階〔東京・飯田橋〕  
オンライン：Zoomウェビナーにて配信  
※コロナの状況に応じて会場開催を中止し、  
配信のみとする可能性があります。
- 会場参加はERCJ会員の方を優先いたします。
- 参加希望の方は12月12日（月）までに  
① お名前、② 会場参加・オンライン参加の  
どちらを希望か、③ 何で講演会を知ったのか、  
をご記入のうえ、メールにて (ercj@ercj.orgまで)  
お申込みください（定員制限あり）。会場・オン  
ラインとも定員に余裕があれば参加いただけます。

第2部 講演会 (13:40～17:00を予定)

## 性刑法の改革と課題

司会：村井敏邦氏・後藤昭氏

1. 基調講演  
性刑法の過去、現在、未来  
齊藤豊治氏（甲南大学名誉教授、弁護士）
2. 性刑法の改正の論点  
1) 暴行・脅迫・抗拒不能要件の現状と見直しについて  
半田靖史氏（元裁判官、弁護士）  
2) 年少者保護 角南和子氏（弁護士）  
3) 地位関係性類型 金澤真理氏（大阪公立大学教授）
3. 質疑・討論